

くりかえします !!

注意を要する 「危険な場所」を自分流の地図にする

『安全マップ』 を考えてみよう

はじめに、日能研 下北沢校で気にかかる

危険な点 (交通上)

- * 信号の変わりめに、ふざけ合いながら横断歩道を走って渡る
- * バスを出し入れしている時の、タウンホール前の通行
- * タウンホールから発車しようとするバスをめがけて、塾の前の道路 (茶沢道り) を横断する

やめようね!!

注意が必要な場所

- * 下北沢駅周辺 (しゅうへん) の各商店街
(人ごみ、横道、ビルとビルの間、地下空間など)
- * 塾のうしろの遊歩道とその付近の空き地、工事現場
(空きカン、ゴミが多く落ちている)
- * タウンホール前の「鈴なり商店街」とその周り
- * 鈴なり商店街のうしろにある教会横の広い空き地、階段

「気合い」は、
いれやすく、かけやすく!

安全マップ作成上の着眼点の基本

危険な場所 とは、
『 **入りやすく、しかも、見えにくい場所**』
と考えよう

例えば

公園、公衆便所、トンネル、空き地、駐車 (輪) 場、
高い建物の屋上、階段、踊り場、非常口など

そして、「人通りの多い」商店街など**他人の行動を
気につけない場所**や空きカン、ゴミなどがちらかってる
所なども、その**地区の人達の協力心が少ない**と思われる
ところから、「**見えにくい場所**」となる

エ
イ
ツ
、
ヤ
ツ

